

# 若者がデザインの力で“かながわ憲章”を普及

## 岩崎学園横浜デジタルアーツ専門学校×ともに生きる社会かながわ憲章

2019年12月05日

記者発表資料

県は、県議会とともに「ともに生きる社会かながわ憲章」を策定し、ともに生きる社会の実現を目指し取組みを進めております。このたび、憲章の理念の実現に向け、学校法人岩崎学園と県との連携協定（※）に基づき、学校法人岩崎学園横浜デジタルアーツ専門学校のデザインを学ぶ学生たちが、デザインの力で“かながわ憲章”を伝える啓発ツールを企画・制作しましたので、お知らせします。

### 1制作した啓発ツール

今年の5月より、同校学生7名が「かながわ憲章普及啓発プロジェクト」を発足し、“かながわ憲章”に込められた理念について考え、より多くの県民の皆様を知っていただき、また、より身近に感じていただけるよう、デザインやストーリー性に富んだ啓発ツールを企画・制作しました。（デザインは次頁参照）

### 2啓発ツールの活用

啓発ツールについて、学生たちが12月15日（日曜日）に神奈川県庁で開催する「共生社会実現フォーラム」において発表します。また、県はツールの活用を提供するなどの支援を行います。

コンテンツ	活用例	時期
点字ブロックを活用したポスター	県庁舎等での掲出	12月15日及び2月
書籍用しおり	県内書店（株式会社有隣堂横浜西口店）	12月10日
カードゲーム	イベント等での活用	12月15日～

プロジェクトでは、上記のほか、動画やリーフレットの制作を進めています。

#### （参考）共生社会実現フォーラムフォーラムプログラム

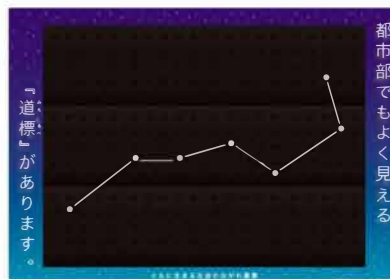
日程：令和元年12月15日（日曜日）13時～16時

場所：神奈川県庁本庁舎3階大会議場

#### 【点字ブロックを活用したポスター】

障がいの有無に関わらず、お互いを尊重し、ともに生きることができる社会の実現のため、身近な存在である「点字ブロック」を「星」に見立てることで、共生社会の「道標」として表現。

（協力）制作用点字ブロックの提供：錦城護謨株式会社



#### 【書籍用しおり】

「かながわ憲章ってご存じですか？」といった、観る人に問いかけるコピーを使用。また、色や大きさが様々な円を人それぞれの個性に見立て、それらが重なり合うことでお互いが協調しあうことをデザイン。（協力）配布協力：株式会社有隣堂



「ともに生きる魔物たち」と題したカードゲーム。ゾンビなどの姿形で多種多様なキャラクターが登場し、互いの良いところを尊重しあいながらゲームを進めていき、多様性を受容することの大切さを学ぶことができる。県内のイベントなどで実施予定。



本件は、学校法人岩崎学園においても同時に記者発表を行います。

※県と学校法人岩崎学園は、「神奈川県と学校法人岩崎学園との連携と協力に関する包括協定」を締結しています。(平成28年1月28日締結)

### 《SDGsの推進について》

県では、SDGsの達成にもつなげる取組として、「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念の普及に取り組んでいます。



ともに生きる社会  
かながわ憲章

KANAGAWA CHARTER For an Inclusive Society

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も撤廃します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、互励互勉をみで取り進みます

問合せ先

神奈川県福祉子どもみらい局共生社会推進課

課長 一柳 電話045-285-0736

共生グループ 青木 電話045-210-4961

## このページに関するお問い合わせ先

**福祉子どもみらい局 共生社会推進課**

[福祉子どもみらい局共生社会推進課へのお問い合わせフォーム](#)

共生グループ

電話：045-210-4961

内線：4704

このページの所管所属は[福祉子どもみらい局 共生社会推進課](#)です。